

CoCo壺番屋 大谷 晶一 さん

地域に必要とされる存在に

「カレーハウスCoCo壺番屋 宇和島国道56号店」の大谷さんは、フランチャイズでありながらも地域活性化につながる取り組みを展開しています。

同社では、地産地消の一環としてオーナーがご当地メニューを開発提案できます。地域に必要とされる存在になりたいと話す大谷さん。それを利用して、地元企業とアイデアを出し合いながら「じゃこ勝つカレー」や「鯛勝つカレー」を考案。毎年春限定で市内の店舗で販売しています。

平成30年7月豪雨の際には、炊き出しに参加。被災者だけではなく、ボランティアに協力してく

れた人への感謝を込めてカレーを届けました。

また、できたてのカレーを店舗以外でも味わってほしいとの思いから移動販売車を導入。今年の夏休みには、児童クラブに参加している子どもたちにカレーを届けました。

高知県からの移住者でもある大谷さん。「仕事を機に、温かな人柄に惹かれて宇和島が好きになった。引き続きご当地メニューの開発や地域活性化につながる活動を展開していきたい」と話してくれました。



※現在は終了しています。

有料広告